

事業所名 児童デイSES沼津するが校

支援プログラム (参考様式)

作成日 2024年 7月 1日

法人(事業所)理念		「楽しいが広がる場所」～遊び・学び・つながりを通して豊かな未来をともにはぐくむ～ ・子どもたちの「楽しい」という気持ちや、学びや気づきの原動力になる。一人一人が自分なりの「楽しい」と思えることを追及したり、新しく「楽しい」と思えることを発見したりする中で、「楽しい」気持ち が他者へも伝わっていき、事業所全体に広がっていく姿を目指し、家族や地域(関係機関)と協力して、共に子どもたちの豊かな未来をはぐくむ。					
支援方針		「楽しい」が広がる場所を目指す為に、3つの柱を軸に支援を展開する。 →「遊び」の追及 子どもたちが主体的に、夢中になって取り組むことができるように環境作り・遊びづくりを行う。個別/小集団/集団など様々な形態での遊び作りを行う。 →「学び」の追及 子どもたちが、生活の中で活かすことができる学びとなるように、体験的な学びの機会を提供、創造する。 →「つながり」の追及 子どもたちが身近な人と関りながら、自分らしく過ごすことができる環境を整えると共に、新しい友達や他者との新しい繋がりを広げていくことができるよう支援する。					
営業時間		10時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	○観点 ① 健康観察、健康状態の把握や管理に関する支援と情報共有 ② 食事の介助・支援、排泄の介助・支援 ③ 食事に必要なスキル・排泄に関するスキル・衣服の着脱に関するスキル 清潔の保持に関するスキルの支援 ④ 環境・自分の持ち物・プランニングに関する支援		○具体内容 ① 体温測定、健康観察や聞き取り。関連機関(主に学校)と保護者との共有 ② 食事介助、おやつ提供と介助、オムツ交換の介助・補助 ③ 準備・片付けの支援、食事中の姿勢保持・食べ方の支援、嚥下見守り 定時排泄習慣の確立、排泄後の処理、 衣服の脱ぎ方・着方、着替え後の衣服の片付けや取り扱い 整容、整髪(髪を結ぶ等)、片付け、手洗い・うがい、消毒 ④ 荷物管理、提出物処理、自由時間内での遊びプランニング・提案		活動シーン ① 来所時検温、午後の検温、送迎時引き渡し ② 昼食(学校休日)、おやつ ③ 昼食、おやつ、 トイレ(定時・意思表示時、適宜) 所持持・衣服の汚れ時の着替え 各遊び・活動・レクリエーション ④ 所持身支度、朝の会、帰りの会、 自由遊び時間内	
	運動・感覚	○観点 ① 姿勢や動作に関する支援 ② 移動(歩く・走る・階段を上る・障害物をよけるなどの動作)の支援 ③ 感覚の活用に関する支援 ④ 手先の機能向上の為の支援		○具体内容 ① 食事中の姿勢・宿題や個別課題等の座位姿勢での姿勢保持 立位、しゃがむ、よつばいなどの様々な体制保持 ② 歩行、走る、階段の上り下り、物をよける動作 ③ 身体を使った各感覚の活用、調理実習等での嗅覚・味覚の活用、 触覚や聴覚を活用した情報取得(視覚障害の方) ④ 工作・造形・絵画、はさみやクリップなどの道具の使用等による手指 機能の向上		活動シーン ① 食事、宿題や個別抽出課題 戸外遊び(縄跳び、障害物競走等) 室内レクリエーション(音楽リトミック等) ② 戸外遊び(鬼ごっこやかくれんぼ等) 事業所内・施設内移動、散歩やお出かけ ③ 戸外遊び(遊具遊び、砂場遊び、水遊び等)、 室内レクリエーション(粘土遊び等)、 調理実習 ④ 季節の工作、自由造形、お絵描き 所持持・衣服の汚れ時の着替え 各遊び・活動・レクリエーション ④ 所持身支度、自由遊び時間内	
	認知・行動	○観点 ① 感覚の活用と認知機能の発達支援 ② 認知や行動の手がかりとなる概念の形成 ③ 数量・大小・重さ・色などの習得に関する支援 ④ 行動障害の予防と対応		○具体内容 ① 生活の中で必要な情報の取得への気づきを促す支援 ② 写真・イラスト・具体物による手順や予定の提示等による視覚的支援 触覚や聴覚を活用した情報取得(視覚障害の方) ③ 玩具や遊びに使う道具等の具体物を使用した数量・大小・重さ・ ・色の習得支援 ④ アセスメント、行動の分析の実施		活動シーン ① 来所時検温、午後の検温、送迎時引き渡し ② 昼食(学校休日)、おやつ ③ 昼食、おやつ、 トイレ(定時・意思表示時、適宜) 所持持・衣服の汚れ時の着替え 各遊び・活動・レクリエーション ④ 所持身支度、自由遊び時間内	
	言語 コミュニケーション	○観点 ① 言語の受容と表出に関する支援 ② 言語の形成と活用に関する支援 ③ 他者との相互作用の中でのコミュニケーション支援 ④ コミュニケーション手段に関する支援 ⑤ 読み書きの能力の向上		○具体内容 ① 言葉をおいたり、話しをしたりする姿勢をはぐくむ ② 言葉の意味理解、語彙数の増加、言葉の活用場面の理解 ③ 他者の話を聞く態度、自分の気持ちや考えを他者に伝える姿勢 をはぐくむ為の支援 ④ 言葉によらない伝達方法の獲得(身振り、手振り、サイン、指さし) ⑤ 平仮名・カタカナ・漢字・ローマ字等の書字と読み		活動シーン ①～⑤共通で、主に様々な形態の遊びを中心として 実施する。 ・個別活動(机上での読み書き学習) ・来所や帰所時 ・室内での小集団・集団での遊び ・戸外での小集団・集団での遊び ・イベント等のお出かけ、事業所間での交流	
	人間関係 社会性	○観点 ① アタッチメントに関する支援 ② 感覚遊び、象徴遊びへの支援 ③ 一人遊びから共同遊びへの支援 ④ 自己理解と自己コントロールに関する支援 ⑤ 集団参加の支援		○具体内容 ① 支援者との個別活動や、支援者を介した他児との関り、模倣行動の支援 ② 感覚を使った遊びの支援。見立て遊びやごっこ遊びの支援 ③ 支援者が介在して、ルールや役割を持って取り組む遊びの支援 ④ 自分の感情を整理したり、考えをまとめたりすることへの支援。また怒りコ ントロールに関する支援 ⑤ 手順、ルールの理解をしながら、集団活動に取り組める為の支援。 また、集団の中でも自分らしく、感情や意見や提案を伝えたり、他者の話に 耳を傾けることができる為の支援		活動シーン ① 個別の遊び(個々の好きな玩具遊び等) ② 感覚遊び(水遊び、砂遊び、素材遊び、自然 物を使った一人遊び) 見立て遊び(ブロックや人形遊び、模倣遊び) ③ 共同遊び(ごっこ遊び、役割のある小集団遊び) ④ 振り返り、個別抽出での相談 ⑤ 集団(小集団)遊び(集団レクリエーション)	
家族支援	・ご家族への情報提供、子育てに関する悩み相談の受付 ・事業所での様子の共有 ・事業所において、有効だった手立ての共有 ・レスパイト支援			移行支援		・卒業先への情報提供 ・移行先を前提とした、遊びや活動の調整(支援目標の検討)	
地域支援・地域連携	・学校機関への情報提供、情報共有 ・併用事業所への情報提供、情報共有			職員の質の向上		・強度行動障害支援者、児童発達支援管理責任者等の養成研修補助 ・事業所内、法人内事業所との検討会、実践報告会 ・事業所・法人外の研修会や検討会出席	
主な行事等	初詣/節分/ひな祭り/お花見/端午の節句/七夕/夏祭り/運動会/お出かけ(公園、買い物、ボーリングなどのレジャー施設)/クリスマス会/もちつき						